

事業者PRAモデル（柏崎刈羽原子力発電所7号機）の適切性確認のための事前確認事項

No.	事前確認の内容	関連章番号
1	モデル化対象の範囲の詳細について説明してください。	2章 プラント構成・特性の調査
2	インタビューの活用方法について説明してください。	
3	PRA で使用した燃料被覆管温度と CAMS の指示値の仮定について説明してください。	
4	人的過誤のモデル化における認知時間 (Tcog) 及び実行時間 (Texe) の仮定について、手順書との関係を説明してください。	
5	人的過誤のモデル化における現場操作と中央制御室での確認の関係について説明してください。	
6	RPV 破損 (Excessive LOCA) の格納容器機能喪失モードについて説明してください。	3章 プラント損傷状態の分類及び発生頻度の定量化
7	プラント損傷状態ごとの炉心損傷頻度について説明してください。	
8	逃し安全弁のモデル化について説明してください。	
9	動的荷重と静的荷重の考え方について説明してください。	4章 格納容器機能喪失モードの設定
10	格納容器外での LOCA の発生について説明してください。	
11	原子炉建屋内での水素燃焼の緩和策について説明してください。	

1 2	水蒸気爆発の発生確率について説明してください。	
1 3	原子炉建屋内での水素燃焼の扱いについて説明してください。	
1 4	格納容器イベントツリーの各フェイズについて説明してください。	5 章 事故シーケ ンスの分析
1 5	真空破壊弁のモデル化の方法について説明してください。	
1 6	下部ドライウェル注水のモデル化の方法について説明してください。	
1 7	残留熱除去系のモデル化の方法について説明してください。	
1 8	交流電源復旧のモデル化の方法について説明してください。	
1 9	電源系のモデル化の範囲について説明してください。	
2 0	格納容器スプレイ系のモデル化の範囲について説明してください。	
2 1	残留熱除去系の系統ごとのモデル化の方法について説明してください。	
2 2	下部ドライウェル注水と MCCI の関係について説明してください。	
2 3	サプレッションプール冷却のモデル化について説明してください。	

24	シビアアクシデントの手順に移行する条件について説明してください。	事故進展解析	
25	炉心損傷判断の基準について説明してください。		
26	水蒸気爆発と圧カスパイクの関係について説明してください。		
27	事故進展解析の結果と格納容器イベントツリーの関係について説明してください。		
28	格納容器イベントツリーについて、格納容器機能喪失モードの設定の考え方について説明してください。		
29	事故進展解析の解析条件について説明してください。		
30	解析対象の事故シーケンスの選定方法について説明してください。		
31	真空破壊弁閉失敗のシナリオについて説明してください。		
32	必要な資源の評価について説明してください。		7章 格納容器イベントツリーの分岐確率の設定
33	PRAにおける炉心損傷の定義について説明してください。		
34	緩和系の燃料補給に関するモデル化の方法について説明してください。		
35	シビアアクシデント現象の発生確率について説明してください。		

36	日本原子力学会標準の適合性について説明してください。	9章 学会標準の 適合性確認
37	コリウムシールドのモデル化について説明してください。	10章 エキスパー トレビュー コメント対 応状況リス ト
38	レベル1 PRA との従属性のとり方について説明してください。	
39	MAAP のバージョンについて説明してください。	
40	MAAP のバージョンによる結果への影響について説明してください。	